



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードンR・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマR.I.2720地区テーマ 「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I. 2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本G.R.C.テーマ 「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーンRC会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1487回

2023 - 2024 年度 第2回

令和5年7月10日

【例会】

・ロータリーソング「手に手つないで」

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

友情の握手

会長スピーチ (江上泰弘会長)

毎朝、起床したらラジオのスイッチを入れるのですが、ずっと九州北部の大雨のニュースでした。来月に予定してある職場訪問の旅行の目的地である朝倉市や太刀洗町の名前も、挙がっていました。今回は、佐賀県、福岡県、大分県の各地で線状降水帯が発生して川が氾濫したようで、亡くなられた方もおられました。先週は、熊本の山都町でも大雨で橋が崩落し、畑や道路が冠水したニュースがあったばかりでした。

ここ数年、全国で大雨の災害が発生しています。地球温暖化による気候変動が原因のようですが18世紀の産業革命の時代から現在までに、世界の平均気温は1度上昇しているそうです。

フロンガスは、スプレーや冷蔵庫、エアコンなどに使用されて話題になっていましたが、

最近あまり聞かないので代

替え品が使用されているのかもしれませんが、また、メタンガスは、牛や羊などのはんすう動物のゲップでメタンガスを排出します。そのメタンガスを排出する牛肉を食べないようにしようという活動があるようです。

8月の職場訪問するカエル寺では、風鈴祭りがあっているようです。そして、願い事を全て叶えてくれる観音様があるそうです。風鈴の短冊に願い事を書いて 災害がないようにお参りしたいと思います。

幹事報告 (山口翼幹事)

幹事報告 (山口翼幹事)

<例会変更・取り止め>

●例会変更

[熊本東南 RC]

7月19日(水)の例会は、新年度家族会のため、同日 18:30 よりホテルキャッスルにて行います。

[熊本平成 RC]

7月26日(水)の例会は、新会員歓迎会のため、同日 18:30 より「味の波止場」にて行います。但し、サインメーキャップは行いません。



卓話予定

7/24 「スーパースプリントアクアスロン大会開催について」
7/31 定款第7条第1節に基づき休会
8/7 「会員増強クラブフォーラム」

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

出席報告 (クラブ管理運営 齋藤義鷹出席担当)

	会 員 総 数	22名	出席率
7 月 10 日	出席免除会員数	0名	68. 18%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	15名	
6 月 12 日	前回の出席会員数	16名	77. 27%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	17名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・ 6 / 2 1 東京臨海RC 河島 君			

委員会報告

ロータリーの友7月号内容紹介

報告者:河島一夫公共イメージ委員長

アクアスロン熊本大会日程変更

報告者:田中純司会員

アクアスロン熊本大会が8/13→8/20に変更となりました。次回例会にてその説明等をしていただきます。

熊本ホテルキャッスル田邊一彦氏社長就任祝賀会について

報告者:田中慎二直前会長

日時:令和5年7月26日(水)18:30～

会費:1万円

スマイル

(下田祐輝クラブ管理運営委員

(スマイル担当))

●江上泰弘君、山口 翼君

「本日は、福岡、大分は豪雨だったようです。日田の方も大変な被害が出たようで心配です。復興を祈願してスマイル致します。」

●田中 慎二 君、宮部 康弘 君

「クラブ管理運営委員長(宮部)及び青少年奉仕委員長(田中(慎))を仰せつかりました。1年間よろしくお願い致します。」

●河野 景治 君

「本日は、お陰様で、栗山会員のお店『蜂楽 饅頭』さんのかき氷を頂きました。美味しくペロリと頂きました。感謝のスマイル申し上げます。」

3. 例会プログラム

「6 常任委員長 就任挨拶」

宮部康弘クラブ管理運営委員長

河島一夫公共イメージ委員長

山下佳介会員増強委員長

本田悟士奉仕プロジェクト青少年奉仕委員長

田中慎二青少年奉仕委員長

荒木一之ロータリー財団委員長



宮部康弘クラブ管理運営委員長



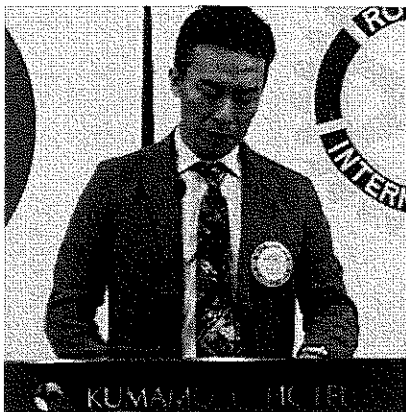
河島一夫公共イメージ委員長



山下佳介会員増強委員長



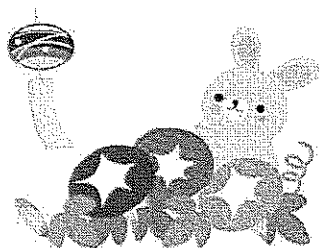
荒木一之ロータリー財団委員長



本田悟士奉仕プロジェクト青少年奉仕委員長



田中慎二青少年奉仕委員長



4. 閉会・点鐘

「ハイライトよねやま」より

学友ロータリアンが 10 万円寄付「毎年続ける」

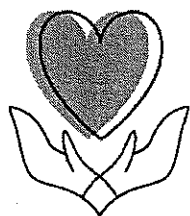
中国出身の米山学友で、第2620地区甲府中央RCに所属する伊原廣鴻（ひろこ）さん（1997-98/一宮RC）が10万円を寄付し、6月26日の例会にて第1回米山功労者として表彰されました。

現在は山梨県内で内科医として勤務している伊原さんは、「米山奨学生に合格した時は、世界が変わったかのように嬉しかったことを今でも覚えています。一宮RCの当時のカウンセラーさんには何から何までお世話になり、本当に感謝しています。これからは、米山奨学生だったことへの恩返しをするべく、毎年寄付を続けるだけでなく、医療でも地域に貢献していきたいです」と、力強く今後の意気込みを語りました。

例会では、同地区の渡辺郁米山記念奨学委員長が卓話を行い、当事業の概要について説明。質疑応答も行い、米山奨学事業への理解を深めました。同クラブは、衛星クラブとしての活動を経て、2022年4月に正式にロータリークラブとして始動。第2620地区内において女性比率1位のクラブとして2年連続で表彰された特徴的なクラブで、2023年4月からはモンゴルからの奨学生を受け入れています。

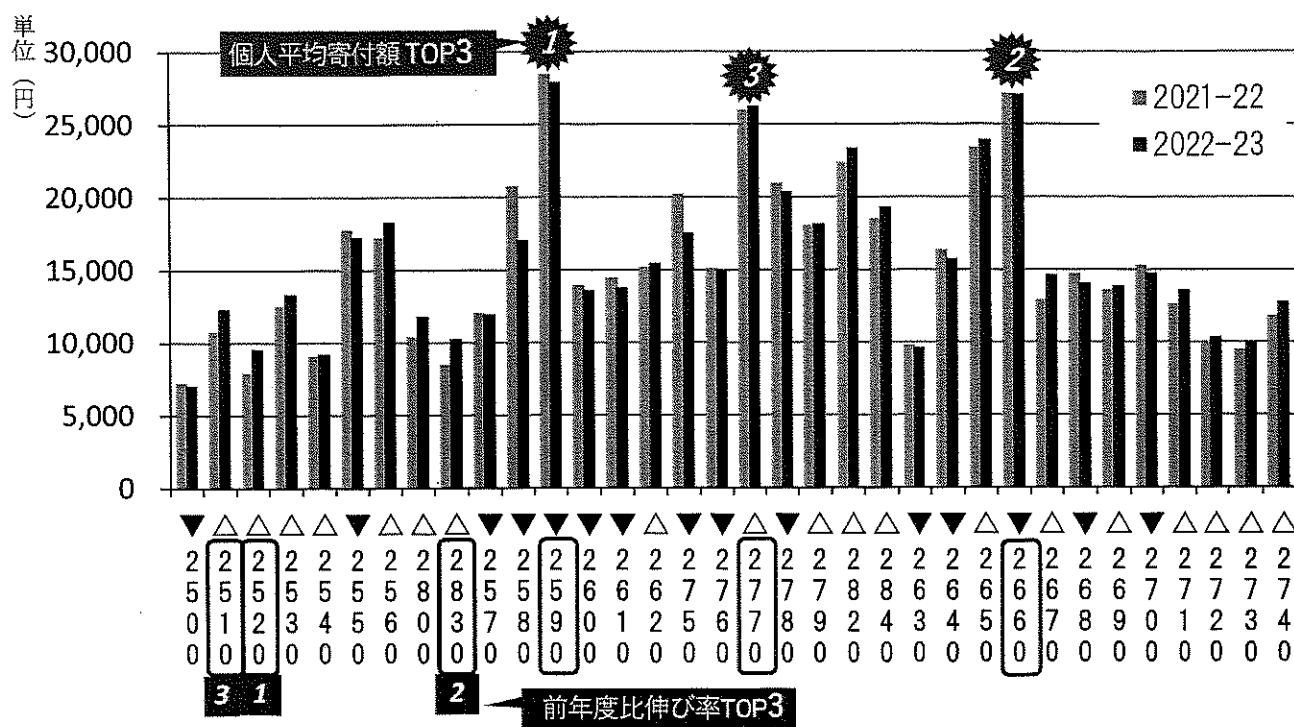


渡辺委員長から感謝状を授与された伊原さん(右)



1. 2022-23 年度 寄付金結果

2022-23 年度の寄付金は約 14 億 2,300 万円となりました。前年度比 5.7% 増（普通寄付金: 1.2% 減、特別寄付金: 8.8% 増）、約 7,700 万円増加しました。とりわけ、2 人の学友からそれぞれ約 6,900 万円、1,000 万円という高額寄付をお送りいただいたことなどもあり、今年度の予算を達成することができました。皆さまに厚く御礼申し上げます。2023 年度も引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP3 【全国平均：16,960 円】

① 第 2590 地区：27,903 円 ② 第 2660 地区：27,097 円 ③ 第 2770 地区：26,283 円

前年度比伸び率 TOP3

① 第 2520 地区：120.9% ② 第 2830 地区：120.5% ③ 第 2510 地区：114.5%

2. 第 2 回 次期地区米山奨学委員長セミナー開催

2023-24 年度の地区米山奨学委員長を対象とする第 2 回セミナーを 6 月 13 日、米山梅吉記念館（三島）で開催しました。セミナー開始前に市川学芸員から、館内展示と梅吉翁の墓所を案内していただきました。

セミナーは若林紀男理事長の挨拶に続き、事務局から学校説明会や奨学生選考の注意点の他、学友会、広報、寄付の説明を行いました。



その後 4 グループに分かれ、奨学生選考、奨学生育成、学友会の活性化などをテーマに、各地区における現状の課題や、取り組みについてディスカッションを行いました。最後にディス

カッションの内容を代表者が発表し、井原実常務理事の挨拶で閉会となりました。全国から集まった次年度委員長間で活発な意見交換が行われました。